



ICOMOS Japan  
c/o Japan Cultural Heritage Consultancy  
2-5-5-13F Hitotsubashi, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0003, Japan.  
Tel&Fax: +81-3-3261-5303  
E-mail: [jpicomos@japan-icomos.org](mailto:jpicomos@japan-icomos.org)

2024年6月26日

文部科学大臣	盛山正仁 様
文化庁長官	都倉俊一 様
福岡県知事	服部誠太郎 様
福岡県教育委員会教育長	寺崎雅己 様
北九州市長	武内和久 様
北九州市議会議長	田仲常郎 様
北九州市教育委員会教育長	田島裕美 様

一般社団法人日本イコモス国内委員会  
委員長 岡田保良  
〒101-0003  
東京都千代田区一ツ橋 2-5-5  
岩波書店一ツ橋ビル 13F  
文化財保存計画協会気付  
Tel/Fax. 03-3261-5303  
E-mail. [jpicomos@japan-icomos.org](mailto:jpicomos@japan-icomos.org)

「初代門司駅舎と関連施設遺構」の現地保存に関する  
イコモス (ICOMOS) 会長テレサ・パトリシオ博士の声明文送付について

標記の件について、イコモス (ICOMOS) 会長テレサ・パトリシオ博士から関係各位に向けて別添の通り声明文が発せられ、日本イコモス国内委員会あてに送付されましたので、邦訳文と合わせ、関係各位宛お送りいたします。ご査収のうえ、趣旨にご配慮を賜れば幸甚に存じます。

なお、こちらの声明文に関するお問い合わせは、担当 溝口孝司 (九州大学教授) (Email: [mizog@scs.kyushu-u.ac.jp](mailto:mizog@scs.kyushu-u.ac.jp)) へ直接お願い申し上げます。

記

- 1 提出書類  
別添のとおり、パトリシオ博士声明文、声明文日本語訳、各1通

以上。



ICOMOS Japan  
c/o Japan Cultural Heritage Consultancy  
2-5-5-13F Hitotsubashi, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0003, Japan.  
Tel&Fax: +81-3-3261-5303  
E-mail: jpicomos@japan-icomos.org

パリ、2024年6月25日

文部科学大臣	盛山正仁 様
文化庁長官	都倉俊一 様
福岡県知事	服部誠太郎 様
福岡県教育委員会教育長	寺崎雅己 様
北九州市長	武内和久 様
北九州市議会議長	田仲常郎 様
北九州市教育委員会教育長	田島裕美 様

### 件名 初代門司駅遺構の保存に関する重大な懸念表明

関係者のみなさま

国際記念物遺跡会議（ICOMOS）は、文化遺産保護専門家集団を代表する世界的組織です。130カ国 10,500人以上の会員を擁する ICOMOS（イコモス）は、文化遺産の保存と保護に尽力し、ユネスコ諮問機関としての役割を果たしています。

イコモス会長は、日本イコモス国内委員会が表明した懸念に連帯し、また、切迫した状況であることを認識し、初代門司駅遺構がさらされている急迫かつ不可逆的な脅威に対して重大な懸念を表明します。日本イコモス国内委員会と日本の文化遺産コミュニティの懸念が十分に考慮されない場合、ICOMOS は近い将来、国際的に公表されるヘリテージ・アラートを発出する措置を取らなければなりません。

門司は 19 世紀後半、石炭などの輸出を促進するための近代的な港湾と鉄道敷設という大規模な開発により、アジアの重要な都市の一つとなりました。最近発見された 1891 年に建設された初代門司駅関連遺構は、多くの学者たちによって、この都市の起源を語るものとして評価されております。特に、機関車庫の基礎は驚くほどよく保存されており、西洋の近代建築土木技術と日本の伝統的な近世的建築土木技術が融合した物的証拠となっています。

このような国内的にも国際的にも重要な遺構を破壊することは、たとえ発掘と記録の後であっても、日本の文化遺産保護政策に反するものであるとイコモスは認識しています。このような行為は遺憾な前例となり、国内および国際的な遺



## ICOMOS Japan

c/o Japan Cultural Heritage Consultancy  
2-5-5-13F Hitotsubashi, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0003, Japan.  
Tel&Fax: +81-3-3261-5303  
E-mail: jpicomos@japan-icomos.org

産保護の努力を危うくするものであります。

私たちは、北九州市と北九州市議会に対し、初代門司駅関連遺構を破壊する決定を直ちに凍結し、開発計画を見直し、初代門司駅遺構の包括的な保存を優先することを緊急に求めます。さらに、日本の関係省庁に対し、日本及び世界にとって極めて重要なこの遺産を確実に保存するための努力を惜しまないよう求めます。

イコモスは、北九州市当局および関係省庁がこのかけがえのない文化遺産を保護する努力を行うに際し、その専門知識を全面的に提供し、支援する用意があることを申し添えます。

敬具

テレサ・パトリシオ  
ICOMOS 会長